

第2次堺市スポーツ推進計画の指標に対する評価について

～誰もが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむ環境を提供し、スポーツを通じて明るく元気で活力あるまちの実現をめざす～

総合目標① 20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率

目標	計画策定時 (平成27年度)	現状 (令和元年度)
65%	47.3%	50.7%

3.4pt
上昇

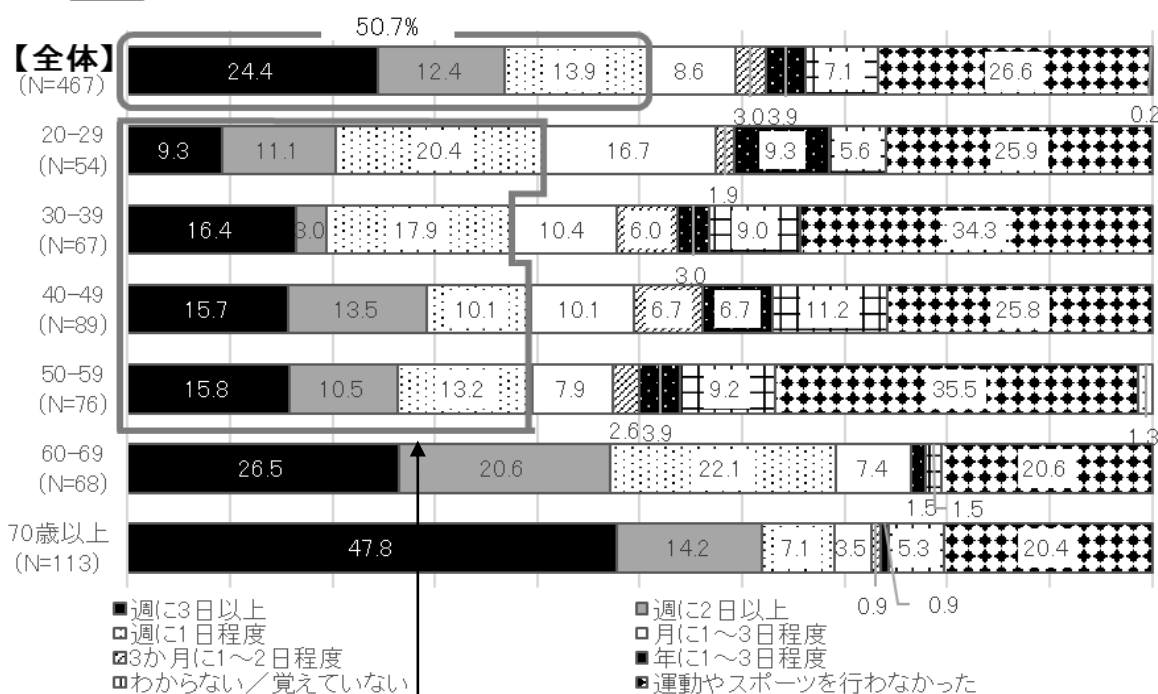
目標達成に向けた主な取組

- ・市民参加型イベントの開催(堺市民オリンピック、堺市民マラソン等)
- ・市内体育館等における指定管理者におけるスポーツ教室の開催
- ・大学と連携した体カテストの実施

傾向

グラフ1 20歳以上の市民のスポーツ・運動の実施頻度

□ : 週1回以上のスポーツ・運動の実施



今後の方向性

ビジネスパーソンや子育て世代において、職場や通勤途中、家事の合間などのすき間時間や余暇時間等を利用し、ライフスタイルに応じて気軽にできるスポーツ・運動の推進を図る。

総合目標② 小中学生の体カテストにおける体カ合計点の全国平均との比較値

目標	計画策定時 (平成27年度)	現状 (令和元年度)
小学5年生	100	97.3
中学2年生		95.4

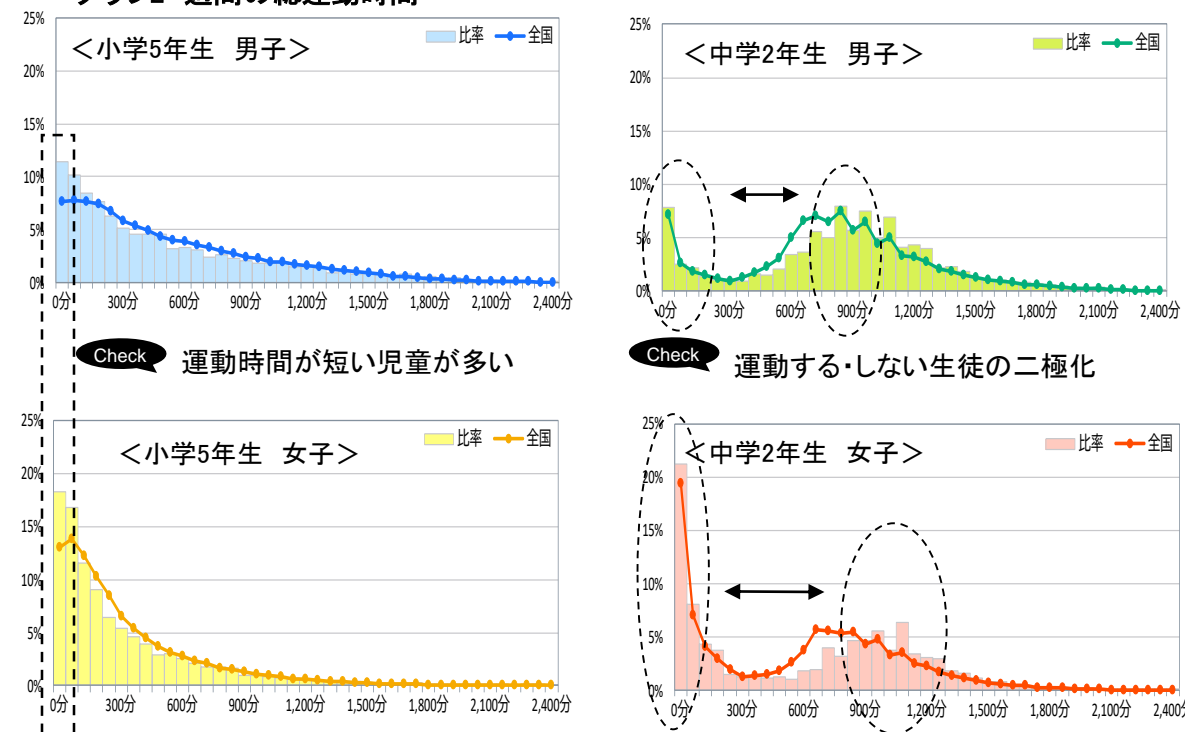
共に改善傾向

目標達成に向けた主な取組

- ・各校の課題や特徴の把握
- ・運動が苦手な子どもも取り組める学校体育の授業の充実
- ・大学と連携した体力向上推進事業

傾向

グラフ2 週間の総運動時間



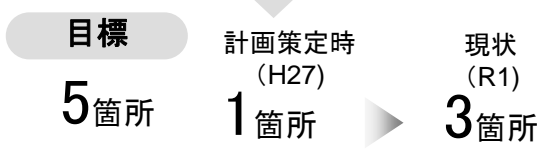
今後の方向性

学校体育の授業も含め身近な地域でできるスポーツ・運動の機会の提供や堺ゆかりのトップレベルチームと連携した教室の開催を通じて子どもたちが夢や希望を育み、可能性を広げられる取組を行う。

個別目標

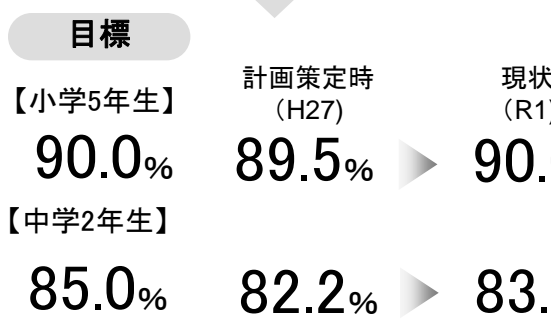
する ~スポーツをする機会を提供します！~

1 総合型地域スポーツクラブ数の増加



←NEXT
新たなクラブの創設に向けて、クラブにおけるメリットの明確化やスポーツ活動団体へのヒアリング、地域のネットワークを構築するなど課題解決に取り組む。

2 運動が好きな小中学生の割合の増加



←NEXT
学校等への指導者派遣による部活動の支援や地域におけるスポーツ教室の開催など、スポーツを好きになるきっかけとなる取組を行う。

3 「げんきあっぷ教室」の累計開催回数及び累計参加者数の増加



←NEXT
コロナ禍においては参加人数を限定するなど、3密対策を講じた上で介護予防など高齢者のニーズに応じたスポーツ・運動を推進していく。

4 堺市障害者スポーツ大会の参加者数の増加



←NEXT
スポーツを通じて障害者に対する理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加を図るため、引き続き参加者の増加に取り組む。

みる ~スポーツを観るきっかけを創出します！~

1 スポーツを観ることが好きな市民の割合の増加



←NEXT
本市をホームタウンとして活動するトップレベルチームと連携し、スポーツ教室や選手との交流事業、ホームゲームの開催、市民優待デーを実施し、スポーツ・運動の魅力を伝える。

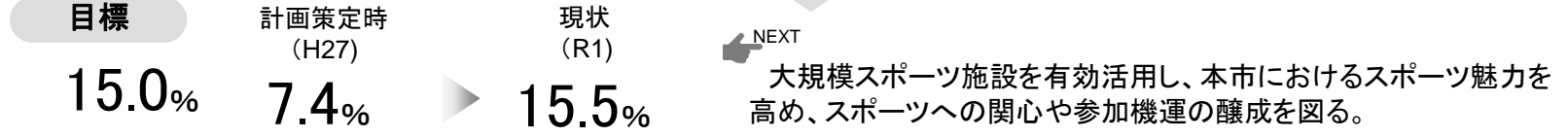
2 過去1年間に会場でスポーツ観戦した市民の割合の増加



←NEXT
引き続き、広報紙をはじめホームページやSNSなど様々な媒体を活用することで情報発信を強化し、会場でのスポーツ観戦の増加を図る。さらに、コロナ禍においても市民が安心してスポーツ観戦ができる環境の提供に取り組む。

ささえる ~スポーツ活動を支える体制をつくります！~

1 スポーツボランティアとして活動中又は活動したい市民の割合の増加



←NEXT
大規模スポーツ施設を有効活用し、本市におけるスポーツ魅力を高め、スポーツへの関心や参加機運の醸成を図る。

ととのえる ~市民ニーズに応じたスポーツ環境を提供します！~

1 市内の公共スポーツ施設の利用者数の増加



←NEXT
「東京2020オリンピック・パラリンピック」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」などの大規模スポーツイベントを契機としたスポーツボランティア活動をする機会の提供や情報の発信を今後も行う。

